

社長のひとこと

小林啓二 (こばやし けいじ)

この業務を始めてから、たくさんのご相談を受けてきましたが、「利益を独り占めしたい」というような相談はほとんど来ません。「自分が亡くなったのがきっかけで、息子たちが揉めるのは困るから仕組みをつくってほしい」、「家族が円満に仲良くするためには、どうするのが一番良いのか」など、ほとんどが被相続人からのご相談です。

家族というかけがえのない人間関係が壊れていくのは悲しいことです。私がお手伝いすることによって、「もう一度子どもたちと話してみよう」と言っただけたり、きっかけづくりに貢献できているのは嬉しいですね。一人でも多くの人に、できる限りの情報や対策はお伝えしなければ、という責任感を持って、仕事をしています。



小林理事



「公認コンサルティングマスター」を取得。さらに、その中でも狭き門といわれ、全国に約300名しかない「相続対策専門士」にも合格。2013(平成25)年に相続支援に特化した同センターを設立した。

ワンストップサービスで
悩みを全方位から検討・解決

あんしん相続支援センターの一番の特徴は、各分野の専門家が一堂に会して問題を解決する「ワンストップサービス」にあること。

相続と言ってもその悩みは人によってさまざま、そもそも何を相談していいかわからないという人、誰に相談していいかわからないという人も多い。そんな時、まず相談を受け付けてくれるのが同センターである。90分の無料相談を受け付けたあと、税理士や弁護士、司法書士、行政書士、不動産鑑定士、不動産コンサルタント、生命保険といったスペシャリストたちが問題の本質を多角的に検討。

他の相続対策専門機関とは全く異なる総合力!



幸せな相続へ。問題点を、事前に解決
ケースに応じ、最適なスタッフを選択

一般社団法人 あんしん相続支援センター

所在地/東京都墨田区錦糸1-10-13 米田ビル2F(コンサルティングセンター)
事業内容/相続対策コンサルティング、セミナー・講演会の開催

相続を、争続にしない
コンサルティングセンター

大切な人が亡くなった。だが、悲しみに浸っている間もなく押し寄せてくるのが「相続問題」である。読者の皆さんの多くが、骨肉の争いなど自分には無関係だと思っているだろう。だが誰にでも——財産を不動産で持っている人、会社を経営している人は特に、相続で揉める可能性はある。

一般社団法人あんしん相続支援センターは、そんな相続に関する「何をすればいい?」「誰に頼めばいい?」の声に応えるために設立された団体だ。

立ち上げた小林啓二理事は、不動産売買取引や賃貸取引・管理、店舗開発といった不動産関連事業を専門にしていた。誠実な対応と信頼性の高さでアパートやマンションのオーナーたちから支持され、空室対策や入居者募集をはじめ数々の相談が寄せられるようになったのだが、その中で年々増えていたのが相続に関する悩みだった。

「相続税対策のために税理士さんに養子縁組をすすめられたけど、どう思う?」。そんな相談を受けた時、私は何もお答えすることができませんでした。調べてみて、ようやく仕組みを把握しましたが、この程度の知識ではいけないと、相続支援についてさらに深く学び始めたのです(小林理事)。

小林理事は宅地建物取引士、不動産鑑定士または一級建築士として5年以上の実務経験者だけが受験でき、合格すれば不動産の有効活用や投資などについて高い専門知識を有することが認められ

それぞれに合った最善の対策を提案してくれる。誰に何を聞けばいいのかわと頭を悩ませる時間も、余計な費用も、あんしん相続支援センターに任せれば必要ない。たとえば悩みの中には、適切な遺言を1通書くだけで解決するケースもあるという。

「相続問題の場合、発生してしまっただけでは、できることは限られてしまう。10のうち9は相続発生前にしかできないことです。亡くなられてから揉める前に、ご家族の円満やスムーズな事業承継のお手伝いをしたい(小林理事)。

また、相続という考えるのは、節税だが、節税を第一義に考えて行動することも揉めごとの原因になりやすい。税理士は全国に7万人以上いるが、相続に詳しい人は5%程度ともいわれている。そのため、税理士に任せただけで、税金を払いすぎてしまうというケースも少なくない。最初に考えなければならぬのは、何を、誰に、どのくらい分けるかを考える「分割」、それから「納税」。納税問題を処理したうえで、まだ税金が高すぎた場合行っのが「節税」であって、節税を最初に行っからこそ揉め事が絶えないのだ。

「情報を知っている、知らなかった、それだけで不幸になったり、逆に幸せになったりする。それは、とても不公平なことです。一人でも多くの人に伝えるため、全国へ広めていきたい(小林理事)。

いつか、「あんしん相続支援センター」は必要ないと言われるくらい、安心で満足いく相続が行われるような世の中になればよい。その日を目指し、小林理事は相談者の悩みに耳を傾ける。

取材協力: 朝日生命 東京東統括支社 小松川営業所